

6月14日授業レポート

郭 延洲

御忙しいところに来ていただき、ありがとうございます。お二人とも素晴らしくて、スムーズな授業をうかがうことが出来ました、

授業の感想について、少し、書かせて頂きます。よろしく願います。

まず、「10年間の変化」に関しては、ただの十年間だけで、日本の医療、高齢化等の変化し続けてあり、問題を発見し、そして、分かりやすい文章にするのはジャーナリストな仕事です。だが、国を変えよう、変えたほうがいいではないと思うのは国民です。どうやって、国民の意識を高めるのは正直言うとまた、ジャーナリスト、マスコミの力だと思います。実は凄く面白い繋がりだと私は考えます。

次は医療や保険、生活についてお話を聞かせていただきました。

日本では皆保険、救急制度、成年後見制度などがあります。先進国の中でも、凄く珍しい仕組みになっていますが、留学生としても日本での生活が安心だなあと感じます。

一方、税金、保険料に関する払う意識が非常に薄い人々が少なくは無い、もちろん政治に対する不信があるかもしれないが、適切な新しい仕組みが必要ではないでしょうか？

WEBに関しては、やはり、サイトに出す情報の正確性と 情報を得る人々の正確情報の弁別能力、二つが大切だと思います。最近ヤフーによく、「*****か」というニュースが出ています。一部見た方は信じてしまう可能性があるため、出来れば避けた方がいいではないでしょうか？

最後、経済について、自分の考えを書かせて頂きます。

バブル後、今まで20何年を経ちました、いわゆる、失う20年でしたが、実際は国民の生活が落ちていません。一億二千万人口を持つ国、さらにGDP世界トップレベルな日本は立派な大国ともいえます。

だが、毎日朝テレビをつけるとどこかどこか事故や問題がありまして、そして、議論中1日終わってしまいます、毎日繰り返しています。朝から、もっと、明るいニュースを出せば明るい1日過ごせるのではないかと思います。そして、国民がもっともっと頑張れると思います。直接、経済とマスコミの力を繋がらないかもしれないが、ぜひ、WEDGE and WEDGE Infinityさんから、問題だけではなく、明るい話もして頂きたいです。

中国の話もたくさんが出ました、最近、結構、母国のことを注目が集まっていますが、中国の医療福祉に関する問題は僕のこれからの研究テーマです。自分の研究だけは不十分です、皆様のご応援も不可欠だと思います。どうぞ、よろしく願います。最後ですが、貴重な授業を聞かせていただき、本当にありがとうございました。